

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年8月19日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年8月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5・6号機 Fタンクエリアの滞留水貯留設備浄化ユニット(C)配管フランジ部から水の漏えいについて】 当社社員が、5・6号機 Fタンクエリアをパトロールしていた協力企業作業員から、N1タンクの水位に異常(前日からの変動有り)を確認した旨の連絡を受け、現場を確認したところ、滞留水貯留設備浄化ユニット(C)の吸着塔配管フランジ部から水の漏えいを確認。 漏えいした水は、Fタンクエリアの堰内に留まっており、外部への流出がないことを確認。 その後、当該ユニット(C)の移送ポンプ入口弁と吸着塔入口弁を閉め、漏えい水の停止を確認。 漏えい水は、回収しHタンクへ移送済み。 今後、詳細調査を行い、再発防止対策を講ずる。</p>	GⅢ	8月14日